

企画提案書の評価基準

区分	評価のポイント	配点
企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容が事業の趣旨に適うものであり、効果的かつ具体的な内容、運営方法であるか。 ・ 商品企画・販売促進に関するプロデュース力向上を目的とした人材育成を実現するのに効果的な内容となっているか。 ・ 伝統工芸事業者のニーズを十分踏まえた事業計画となっているか。 ・ 受講者の習熟度や状況に応じた支援を行える内容となっているか。 ・ 想定受講者数（15名～20名）を確保するための方策が実効性の高い企画・事業計画となっているか。 	50点
業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施に必要な組織、人員体制が整っており、各役割が明確か。 ・ 事業を円滑に企画、運営する能力はあるか。企画運営に係る近年の実績は十分か。 ・ 業務関係者（受講者、講師、県等）と連絡を密に取ることができる体制となっているか。 ・ 事業実施に向けた全体スケジュールは適切か。 	30点
概算見積書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要とされる経費・費目がバランスよく過不足なく、適正に積算されているか（高すぎたり低すぎたりしないか）。 	15点
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他評価すべき特徴的な提案があるか 	5点
	合計	100点